

第3回理事会報告

- 日 時 平成18年10月16日(月) 午後3時～同5時15分
- 場 所 日本歯科医師会 801会議室
- 出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 黒崎紀正、井出吉信
<総務理事> 住友雅人
<常任理事> 高津茂樹、川添堯彬、相馬邦道、高木忠雄、
佐藤田鶴子、土屋友幸、江里口 彰、恵比須繁之、
赤川安正、栗原英見、荒木孝二
<理 事> 工藤逸郎、東理十三雄、石橋克禮、瀬戸皖一、
野口俊英、中垣晴男、山根源之、福島和昭、
岡野友宏、山田好秋、森崎市治郎
- 第21回日本歯科医学会総会
<準備委員長> 伊藤公一
<事務局長> 松村英雄
<オブザーバー> 石井拓男
- 欠席者 <常任理事> 宮崎 隆
<理 事> 佐貫直通
- 第21回日本歯科医学会総会
<会 頭> 大塚冰兵衛

[議長 江藤会長]

1. 開 会

黒崎副会長から、開会の宣言がなされた。

2. 挨拶

江藤会長から、挨拶がなされた。

3. 報 告

(1) 一般会務報告

住友総務理事から、次の資料に基づき、一般会務報告がなされた。

- 一般会務報告（平成18年7月12日～10月15日）
- 第2回理事会報告（平成18年7月12日開催）
- 第4回常任理事会報告（平成18年7月12日開催）
- 第5回常任理事会報告（平成18年9月11日開催）

(2) 第21回日本歯科医学会総会準備状況報告

伊藤準備委員長から、次の資料に基づき、準備状況報告がなされた。

- 第21回日本歯科医学会総会準備状況報告（平成18年7月12日～10月15日）
- 第21回日本歯科医学会学術大会（総会）準備委員会組織図
- 趣意書
- 計画概要（案）

(3) 会計現況報告

高木常任理事から、次の資料に基づき会計現況報告がなされた。

- 学会会計（平成18年4月1日～8月31日）
- 第21回日本歯科医学会学術大会会計（平成18年4月1日～8月31日）

(4) 平成19年度学術講演会の企画について

土屋常任理事から、平成19年度学術講演会の企画について、実施要領に基づき報告がなされた。

(5) 重点項目の推進計画について

住友総務理事から、標記について、資料に基づき、学術的根拠を臨床（歯科医療）現場へ提供していく体制を構築するため、下記の検討部会を開催することを決定した旨報告がなされた。理事の中から、ここであげられている項目と中・長期にわたって構築する診療ガイドラインの位置付けについて質問がなされた。

- 歯周病の診断と治療のガイドライン改定検討部会
- 有床義歯の調整・指導及びブリッジの適応症と設計並びにリベースのガイドライン改定検討部会

さらに、江藤会長から、下記の資料に基づき説明がなされ、次期（平成20年度）診療報酬の改定に向け、標記希望書への対応の必要性が説かれた。

医療技術評価希望書（保険未収載技術用）【詳細版】

根拠に基づく医療（E B M : Evidence-Based Medicine）の推進

4. 協 議

（1）認定分科会承認基準の策定について

荒木常任理事から、標記基準の策定について、次の資料に基づき説明がなされた。引き続き、認定分科会の制定を関係方面へ周知するため、歯学系学会（非専門分科会）に対するアンケート調査の実施について諮られ、全会一致でこれを決定した。

なお、主旨を明確にする観点から、本学会の本件に関わる進捗状況等を加味した鑑文を挿入することが確認され、文言の一部修正を江藤会長一任とした。

日本歯科医学会 認定分科会承認基準について（案）追加資料

日本歯科医学会認定分科会承認基準の制定（専門分科会と認定分科会の条文対照表）

日本歯科医学会専門分科会及び認定分科会に関わる助成金・競争的研究資金について（案）

日本歯科医学会 認定分科会導入にあたって（案）

歯学系学会（非専門分科会）へのアンケート（案）

（2）歯科診療の補助行為（歯科衛生士の業務範囲）について

石井先生から、標記について、次の資料に基づき、説明がなされた。

歯科衛生士の業務と要請に関する答申書（平成17年11月）

歯科衛生士歯科診療の補助

歯科診療の補助行為に関する日本歯科医学会の見解について（お願い）

歯科衛生士業務に関わる検討会名簿

引き続き、江藤会長から、歯科衛生士業務に関わる検討会の設置（委員7名）について諮られ、協議の結果、全会これを承認した。

5. 閉 会

井出副会長から、閉会の辞が述べられた。